

# 佐賀県プラン 海エネVer.

平成26年2月

佐賀県



# 佐賀県の強み

大学

地域

企業

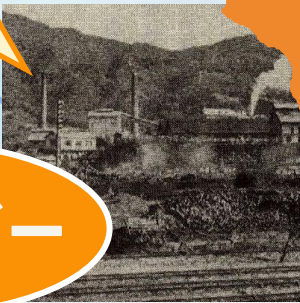


名村造船の伊万里事業所  
(出典：名村造船ホームページ)



## 5つの強み

石炭産出量  
全国の約3割



エネルギー

石炭採掘



自然



# 佐賀県海洋再生可能エネルギー協議会

県内に海洋再生可能エネルギー産業クラスター形成を目指すため、協議会を設置し、**国の「実証フィールド」誘致**に向けた **佐賀県プラン** をとりまとめる。

外部委員9名による

H24.7 設置！



佐賀県海洋再生可能  
エネルギー協議会

## 委員名簿

区分	委員	経歴
学識 経験者	木下 健	東京大学
	橋本 典明	九州大学
	経塚 雄策	九州大学
海域を 利用 する者 の代表	川寄 和正	佐賀玄海漁協
	梅崎 博昭	〃 鎮西町支所
	酒井 英氣	〃 加部島支所
産業界 の代表	松下 泰弘	日立造船(株)
	牧原 一昭	(株)名村造船所
	丸山 敦志	九州電力

【アドバイザー】 内閣官房、海上技術安全研究所  
【オブザーバー】 唐津海上保安部、唐津市、伊万里市  
ゼネシス、緑星社、三井海洋開発  
【事務局】 佐賀県、佐賀大学、三菱総合研究所

漁業協調  
地域振興

佐賀県海洋再生可能エネルギー協議会  
会長 **川寄 和正**

地元漁業者の代表！

佐賀玄海漁協 代表理事組合長

## 【開催実績】 全8回

平成24年度 5回(7月、10月、12月、2月、3月)、先進事例視察2回(11月、3月)

平成25年度 3回(7月、11月、1月)、先進事例視察1回(12月)



## 実証フィールドの場所



佐賀県の  
北西部玄界灘  
唐津市呼子町  
加部島北西海域

## 自然条件

○文献及び実測調査で**浮体式洋上風力**と**潮流**が要件を満たした

海洋再生可能エネルギーの種類	文献調査	実測調査 (H24佐賀県海工NEPT調査)	水深
浮体式洋上風力	年平均風速7~8m/s (地上70m)	月平均風速7m/s	20m以深 50m以浅
潮流	1.5m/s(3ノット)程度	最大流速(大潮時)1.7m/s	

○海底地形、土質等はアンカー敷設等に支障の無いことを実地調査で確認済み  
(事業者の実証事業のため調査済)

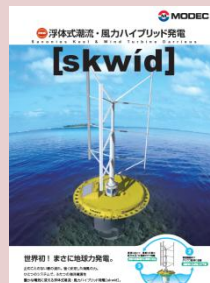
利用者が存在

その他

- 実証事業**が決定
- 周辺は、観光地で視察等による**海洋観光**も期待できる。
- 地域経済効果は、**5年間で約7億円**(簡易試算)。
- 国への**提案・要望**



佐賀県と三井海洋開発(株)による合同発表会(H25.5月)



「風の見える丘公園」  
動画・パネル等による普及啓発



動画による海エネ普及啓発

## 情報発信

## 社会条件

### ソフト面

○漁協との協力体制を構築した「**佐賀方式**」

- ①海域は、漁業者から推薦
- ②佐賀県海洋再生可能エネルギー協議会の会長は、全国で唯一、漁業者代表

佐賀県海洋再生可能エネルギー協議会  
会長 川崎 和正  
地元漁業者の代表！  
佐賀玄海漁協 代表理事組合長



外部委員9名による

H24.7 設置！

佐賀県海洋再生可能エネルギー協議会

委員名簿		
区分	委員	経歴
学識経験者	木下 健	東京大学
	橋本 典明	九州大学
	経塚 雄策	九州大学
海域を利用する者の代表	川崎 和正	佐賀玄海漁協
	梅崎 博昭	〃鎮西町支所
	酒井 英氣	〃加部島支所
産業界の代表	松下 泰弘	日立造船(株)
	牧原 一昭	(株)名村造船所
	丸山 敦志	九州電力

【アドバイザー】 内閣官庁、海上技術安全研究所  
【オブザーバー】 唐津海上保安部、唐津市、伊万里市、ゼネシス、緑星社、三井海洋開発  
【事務局】 佐賀県、佐賀大学、三菱総合研究所

### ハード面

○**インフラ**となる基盤が整っている

- ①海域まで1.3kmで系統連系**コスト削減**が可能
- ②**洋上作業船**保有企業や**造船所**が集積
- ③**国内唯一**の海エネ研究開発拠点がある



(出展:企業ホームページ)



(出展:企業ホームページ)





平成23年夏~

## 佐賀県の歩み

平成23年度



佐賀大学海洋エネルギー研究センター  
Institute of Ocean Energy, Saga University, Japan

と調整

佐賀方式

平成23年12月

□ 玄海漁業協同組合連合会へ説明

□ 松浦海区漁業調整委員会で説明

□ 個別漁業協同組合と調整

□ 唐津海上保安部と調整

平成24年3月

□ 海域選定（漁業者推薦）





# 佐賀県の歩み

## 平成24年度







	佐賀県	佐賀県海洋再生可能エネルギー協議会	佐賀大学 (IOES)
6月	国へ政策提案		実地観測
7月		第1回(会長選任ほか)	
8月	海洋再生可能エネルギーフォーラム(知事講演)		
9月			実地観測
10月		第2回(審議)	
11月		先進事例視察(茨城県)	
12月	・プラチナ構想ネットワークシンポジウム(佐賀県講演) ・国予算への緊急提案	第3回(審議)	
1月	自然エネルギー協議会(佐賀県提案)		実地観測
2月		第4回(審議)	実地観測
3月		先進事例視察(岡山県、香川県) 第5回(佐賀県プラン中間報告)	

シミュレーション調査



# 佐賀県の歩み

平成25年度

	佐賀県	佐賀県海洋再生可能エネルギー協議会
4月	「佐賀県プラン」中間報告公表	
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“世界初” 浮体式潮流・風力ハイブリッド発電 [skwid] 発表会</li> <li>・国へ政策提案</li> </ul>	 
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀県再生可能エネルギー等導入促進事業で三井海洋開発の実証事業を採択</li> <li>・フランスの研究者が佐賀県視察</li> <li>・日仏海洋エネルギーワークショップ（佐賀プロジェクト講演）</li> </ul>	  <p>(佐賀県庁での意見交換)</p> <p>(佐賀大学IOESを視察)</p>
9月	「日本再興戦略」について国に要請	第6回(審議)
11月		第7回(審議)
12月		先進事例視察(大分県)
1月		第8回(最終報告)





視察/見学/ETC

# 佐賀モデル

▶ 宿泊業、飲食サービス業、観光

▶ 漁業

作業船/交通船  
簡易メンテ/管理ETC



(実証フィールドを起点に地域振興へ)



唐津市 国民宿舎 波戸岬

▶ 製造業(造船業)

建造  
組立  
メンテ  
ETC



▶ 運輸業

視察/見学/ETC



実証フィールド

インフラ整備  
(陸上・洋上)

設置  
回収  
ETC

▶ 建設業(洋上作業船)



▶ 教育(研究拠点兼)



▶ 電気供給業、情報通信業







## 佐賀県からの提案・要望

海洋再生可能エネルギーの利用促進に向けた「実証フィールド」の指定については、自然条件や社会条件が十分整った**佐賀県海域を指定**していただきたい。

併せて、今後「実証フィールド」の運用面を検討していくにあたっては、以下を考慮していただきますよう提案・要望いたします。

- 1 実証フィールドの運営主体及び運用について
- 2 実証フィールドに特化した支援制度の創設
- 3 実証フィールド内の規制緩和策、海洋再生可能エネルギーの実用化策など